

歯 0 5 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科用象牙質接着材 JMDN 42483002

パナグラフスーパーライナー

【禁忌】

本材又はメタクリル酸系のモノマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

【形状】

液状

【構造】

組成：安息香酸誘導体、メタクリレート、エタノール等

【原理】

窩洞形成面に塗布し、コンポジットレジン充填することにより接着する。

*【参考情報】

接着強さ：エナメル質：50kgf/cm²以上、象牙質：5kgf/cm²以上

*【使用目的又は効果】

【使用目的】

象牙質を含む窩洞・欠損への接着に用いる。

*【使用方法等】

I. コンポジットレジン充填の場合

1. 前準備

①ラバーダム等で防湿します。

②隣接面窩洞の場合は歯面部にウェッジを挿入します。

2. 窩洞形成

①古い充填物や齲蝕部を除去します。

②通法に従って、ラウンドバー等で窩洞形成を行います。

イ. 必ず注水下で遊離エナメル質、罹患象牙質を完全に除去します。

ロ. 必要ならば窩縁部にベベルを付与してください。

ハ. 歯頸部等の象牙質くさび状欠損の場合は、歯面の歯垢、歯石を研磨材（浮石末ペースト）と歯面研磨ブラシ又はラバーカップ等で完全に除去してください。

3. 窩洞の覆罩・裏装

① P S L はキャッピングライナーを兼ねる接着材、あるいは前処理材ですので、原則として他の覆罩剤や裏装材を用いる必要はありません。

②但し、露髄又は窩底象牙質の厚みが菲薄と判断される場合は、水酸化カルシウム製剤等で必要最小限の範囲のみ覆罩・裏装を行います。

③なお覆罩剤としてユージノール含有のものは使用しないでください。

4. 酸処理

市販のエッチングエージェンツをダッペンディッシュに 1 滴とり、付属のスポンジ球または小筆を用いて窩洞全体に塗布します。

（イ）エナメル質は 30 秒・象牙質は 10～20 秒間放置します。

（ロ）水洗し、エアーで乾燥します。

【注】酸処理面は白濁状になるはずですが、もしそうならなければもう一度酸処理を繰り返してください。また唾液等で汚染された場合も同様です。

5. P S L の塗布

① P S L をダッペンディッシュに 1 滴とり、スポンジ球を用いて窩洞全体に塗布します。

②塗布後、20～30 秒放置します。

③歯面に残った P S L をエアーで乾燥します。

6. コンポジットレジンの充填（光重合、化学重合どちらのタイプでも結構です。）

① P S L を、キャッピングライナーを兼ねる前処理材として、市販の良質なコンポジットレジン用接着材塗布後、その充填法に従って充填してください。

II. 複合レジンセメントによる合着の場合

1. メタルの表面処理

①メタル表面（被着面）を 50 ミクロンアルミナサンド（ホワイトモランダム）でブラスト処理してください。

②5～10 分間、水中超音波洗浄し、エアー乾燥してください。

2. 複合レジンセメントでの合着

①歯面を酸処理してから P S L を塗布し、20～30 秒間以上放置した後、歯面に残った P S L をエアー乾燥してください。

②市販の良質な複合レジンセメントで合着してください。

【使用上の注意】

(1) 使用注意

①本材は、【性能、使用目的、効能又は効果】の項に記載された用途以外には使用しないこと。

②本材と他のボンディング材とを練和して使用しないこと。所定の性能が発揮されない場合があります。

③本材の使用に際し、必要に応じてラバーダム等の防湿処置を行うこと。

④照射光は直視を避けて、保護眼鏡等の防護処置を施すこと。

⑤使用中及び水洗中に本材及びエッチング材を誤飲させないように注意すること。

⑥火気の近くで使用したり、火気の近くに置かないこと。

⑦本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

⑧

(2) 重要な基本的注意

①本材又はメタクリル酸系のモノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

②本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

③本材との接触による過敏症状予防のため、使用に際しては、手袋の着用等の適切な防護処理を行うこと。

④本材が、口腔軟組織、皮膚に付着したり、目に入らないように注意すること。口腔軟組織、皮膚に付着した場合には、アルコール綿球等で拭き取り、多量の水で洗浄すること。また目に入った場合には、直ちに多量の水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせること。

*【保管方法及び有効期間等】

*【保管方法】

①本材は、多湿、酸化剤、還元剤、直射日光、デンタルライト等の強い光を避けて、冷蔵所で保管すること。

②本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【使用期限】

本材は、包装に記載の使用期限までに使用すること。

【記載の使用期限は、当社データによる。】

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 日本歯研工業株式会社

住 所： 〒141-0031

東京都品川区西五反田 5-1-10

電話番号： 03-3492-0927